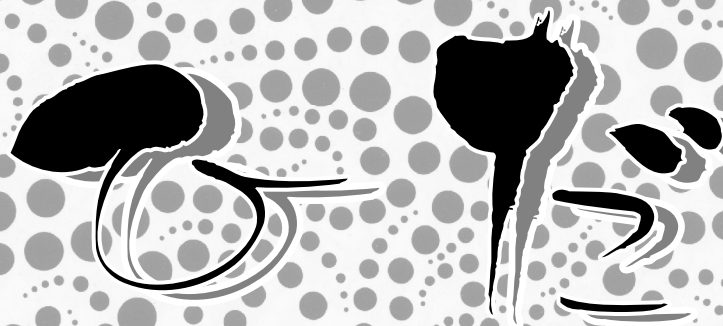


社協だより

福祉



NO.58 平成25年1月1日発行

■発行／飛騨市社会福祉協議会 〒509-4221 飛騨市古川町若宮二丁目1番66号
古川町総合会館内 TEL<0577>73-3214

■URL <http://www.hidasi-syakyo.net/> E-mail : info@hidasi-syakyo.net



愛ちゃん と 希望くん

飛騨市社協 検索 ←

*この機関誌は、赤い羽根共同募金の配分により発行しています。



宮川町坂下子供会の花餅づくりの様子



完成した花餅は地域の高齢者に贈られました。
この活動には当協議会の「歳末たすけあい募金ふれあい福祉推進事業助成金」が利用されています。

主な内容

- 会長新年あいさつ・寄付御礼……………2
- トピックス……………3~5
- 貸出物品のご案内……………6
- 相談事業一覧表……………7
- カフェワゴンにいらっしやい……………8

年頭のごあいさつ

飛騨市社会福祉協議会

会長 樹下 宣一



市民の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は、飛騨市社会福祉協議会の諸活動及び諸事業に対し、温かいご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、飛騨市との共催による「健康と福祉のつどい」を開催し社会福祉の各分野でご功績のあった方に対し顕彰させていただきました。そのご功績に対し敬意を表

しますと共に、さらなるご指導とご活躍をお願い申し上げます。又、市内各中学校の生徒代表による意見発表や小学生の標語の掲示を行い、福祉体験学習等を通して将来の生き方や希望・夢を、そして福祉の重要性を力強く発表してくれました。何れの内容も温かさと思いやりの心が通ずるものがあり、すばらしい小中学生が育っていることを大変心強く嬉しく思いました。

さて、私たちを取り巻く社会環境は少子・高齢化に加え核家族化が急速に進んでいるため、日常生活面においても価値観の多様化が見られ、このことが地域住民相互の社会的なつながりが薄くなるなど大きな変化をしています。さらに、地域住民の抱える生活課題や福祉に対する要望や要求も複雑で

広範にわたってきております。

このような状況の中で、地域福祉の考え方も、従来の公的福祉サービスとしての高齢者や障がい者を支援するといった観点から、子育てや介護、災害など身近な生活課題を含めてすべての住民を対象とするものに福祉のとらえ方を変えていく必要があると思えます。

当協議会といたしましてもこれらの課題に対応するため、今まで積み上げてきた実績を糧としながら平成25年から5年間の道標として「地域福祉活動計画」を策定いたします。この計画では、飛騨市社協としての在るべき姿と方向性を明らかにするためその目標を「市民がいつまでも安心して暮らせるまち くみんで広げよう地域支えあいの輪」と定め、各地域の



代表者や民生・児童委員、各種ボランティア団体の方々により密接な連携を保ちながら、着実な実施に向けて取り組んでまいりたいと存じます。

どうか、市民の皆様方にもより一層のご理解とご協力を賜りますと共に積極的な参加をいただきませう心からお願ひ申し上げます。

終わりに、本年が皆様方にとりまして、幸多きすばらしい年でありますことをご祈念申し上げます。のご挨拶といたします。

寄付御礼

飛騨市社会福祉協議会にご寄付いただきありがとうございます。頂戴した尊い浄財は、地域福祉の為に有効に活用させていただきます。(平成二十四年十一月二十一日～十二月二十日受付分)

両全寺 女性部(神岡町)

一〇、〇〇〇円



トピックス

宮川町中央振興会DIG

11月24日(土)に宮川町ふるさと会館で、宮川町中央振興会主催の災害図上訓練(DIG)が開催され、出前講座を行いました。以前、宮川町内の振興会の役員と地域の民生委員で災害図上訓練を行いましたが、今回はそれを地域住民の皆さんの手で行い、災害時の避難や地域の対応について考えていただくため開催されたものです。参加された方々は自分たちの住んでいる地域の地図を見ながら、近所の方と話し合い、協力して作業を進めておられました。

また、この研修会では、非常用物資や防災グッズの紹介、避難時の心構えについて、飛騨市役所職員や宮川駐在所の巡査部長が説明され、いつ起こるか判らない災害に備えるきっかけにしていただけだと思います。



神岡小学校 出前講座

11月26日(月)に、神岡小学校の5年生(62名)を対象として高齢者疑似体験と車椅子の乗車体験を実施しました。

高齢者疑似体験では体験セットを身につけ、身体や手の感覚も緩慢な状態に再現し、日常の動きを実際に体験しました。また、車椅子乗車体験では、車椅子の構造や種類について学び、運動マットで段差を再現し、実際に動いてみて車椅子で段差を越える大変さについて体験しました。日ごろ当たり前に行っていることが高齢になると大変になってくることが、バリアフリーの重要性について学んでいただきました。児童からは、高齢者や障がいのある人は日常生活が大変であり、家でも手伝いをしたいと感想がありました。



イクメン支援事業

12月9日(日)は神岡会場、12月16日(日)は古川会場にて「イクメン支援事業」を開催し、6組21名の方が参加されました。

これは仕事等で忙しいお父さんが子どもとコミュニケーションを深め、育児・家事参画、子育てを楽しんでいただくため、今年初めて開催したもので、料理教室では慣れない手さばきながらもお父さんと一生懸命調理しました。会食後には、「また家で作ってみたいです。」「お母さんの大変さがわかった。」「とても美味しかった。」などと話されてみえました。また、お母さんには小池明聖先生による相談会を実施しました。



おやぎょう 親業講習会

11月1日から12月20日までの毎週木曜日に、8回コースで親業講習会を開催し、20名の方が受講されました。講師に、松尾千景先生をお招きし、親と子のコミュニケーション方法を教えていただきました。親業が目指すのは、「自立した思いやりのある子を育てる」ことであり、親から子どもへの効果的な接し方を学んでいただきました。

参加された深田智子さんは、「子どもの本音を引き出せる会話術を習いました。少しでも習得したいです。」、また、沖野久子さんは、「コミュニケーション能力を学ぶことがすべての人間関係を良くすることだと気づき、人生最後まで勉強だと感じる時間でした。」「とおっしゃって見えました。





トピックス

介護支援講座

11月21日(水)、28日(水)、12月5日(水)に介護支援講座を開催しました。この講座は、地域の住民の方に介護について理解し、自分や家族が介護を必要とする時のために、知識を身に付けていただくことを目的に開催したものです。

11月21日は飛騨市地域包括支援センターの下堂前利子さんに「わかりやすい介護サービスの利用法」として、飛騨市内の介護保険サービスや高齢者に対するサービスなどをご説明いただきました。

11月28日は社団法人岐阜県看護協会 訪問看護ステーション統括管理者の野崎加世子さんにお越しいただきました。「地域でいきいきと暮らすためには」と題し、住民が地域でいきいきと健康で暮らすために、なるべくストレスをためないように、いろいろな人と話をする機会を持ち、笑顔や笑いを大切に生活することが大切であると話されました。また、認知症を理解することは暮らしやすい地域を作ることにつながることなど、野崎さんの今までの経験や看護の現場での出来事などを交えてお話しいただきました。

12月5日は「健康料理教室」を開催し、健康で暮らすためにはバランスのとれた食事が必要であるということで、家族全員がおいしく食べられる献立を、飛騨市包括支援センターの栄養士 山腰絵里子さんに教えていただきました。

参加された皆さんは「この地域にもいろいろなサービスがあることが分かった。」「認知症にならないためにいろいろな人とおしゃべりしようと思う。」などと話され、介護や認知症についての関心の高さを感じました。



高齢者わくわくツアー

12月3日(月)に、「高齢者わくわくツアー」を開催し、39名の方が参加されました。このツアーは日頃、「遠くへの車の運転に自信がない。」「冬場の車の運転がこわい。」などと感じてみえる飛騨市内の75歳以上の方を対象に開催しました。

廣貴堂資料館では、当時の薬売りが使った薬のパッケージの見学や、越中富山の薬売りの歴史を紹介したスクリーン映像など「薬のまち富山」の源流に触れることができました。

ファボーレでは、参加者の皆さんが思い思いに食事や買い物を楽しまれてみえました。参加された方の中には、「一日楽しく過ごせた。」「孫にクリスマスプレゼントが買えて良かった。」「時間もたくさんあり、ゆっくりと買い物ができる良かった。」と話しておられました。



「在宅介護者のつどい」を開催

12月11日(火)に「在宅介護者のつどい」を開催しました。「在宅介護者のつどい」は在宅で家族等の介護をしている方を対象に、少しでもリフレッシュしていただこうと開催させていただきました。今年度は焼岳温泉の「ホテル焼岳」で食事と温泉を楽しんでいただきました。

参加された方々は、おいしく食事をしながら、おしゃべりに花を咲かせたり、温泉にゆっくりつかったりして、「焼岳温泉は近くでもなかなか行けないのでうれしかった。」「たくさんおしゃべりができて楽しかった。」と短い時間でしたが、リラックスして楽しんでいただけたようでした。



トピックス

心配ごと相談員研修会

11月30日(金)に飛騨市心配ごと相談員研修会が開催されました。研修では、健康生きがい課湯之下課長より高齢化の進む市内での状況について、現状及び今後の見通しを話されました。

その後、健康生きがい課下堂前利子さんから「高齢者虐待について」阪下六代弁護士による「金銭債権と債務についての法的な問題について」講義していただきました。

高齢化の進む市内の現状では、今後地域の見守りや権利擁護の必要性が増してくるため、相談員を構成する民生委員をはじめ行政相談員・人権擁護委員の皆さんにも地域の高齢者の見守りや相談受付について今後も協力していただきたいと話されました。

高齢者虐待については、法的な見解から具体的な虐待の種類について、どのような場合に虐待と認められ、虐待防止については家族への支援も必要であることや具体的な虐待事例について説明していただきました。健康生きがい課井上陽子さんによる実際に健康体操の実技指導を受け、高齢者の残存能力の維持についての必要性を実際に体験しました。

阪下六代弁護士からは、債務を請求する際の方法、時効、自己破産など債務者が陥りやすい状況について説明していただきました。市内でも増えつつある多重債務や自己破産の相談の参考になる講義でした。

相談員の皆さんは実際に相談を受ける立場でありこの研修会は、実際の相談に直結する大変良い研修になったと思います。



歳末たすけあい街頭募金

古川地区民生委員児童委員協議会のご協力で、12月4日(火)～9日(日)は、古川町内(うえの前、JA古川支店・信包支店・杉崎支店前、駿河屋前)で、また、神岡地区民生委員児童委員協議会の協力で、12月6日(木)と7日(金)は、神岡町内(Aコープたかはら前、コメリ神岡店前、シメノドラッグ前、パロー神岡店前)で、歳末たすけあい街頭募金を実施しました。

来店された方々には、たくさんのあたたかい募金をいただきました。集まった募金は、各町内でご協力いただいた募金と合わせて、市内の支援に必要な世帯への義援金や歳末の福祉事業に活用させていただきます。街頭募金にご協力をいただき、誠にありがとうございました。



男性セミナー

11月27日(火)、古川町総合会館において、独身男性セミナー「コーディネートコース」を開催しました。講師には、由井利昭氏をお招きし、雰囲気合った服選び、コーディネートの仕方についてアドバイスをいただきました。

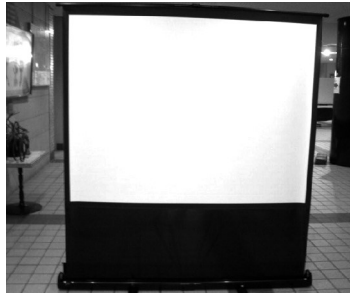
参加された方は、「場所に合った服選びの大切さが理解できた。」「一歩踏み出した服選びをしてみよう。」と話しておられました。

また、希望された方は、ヘアスタイルコースにも参加していただき、専門のスタッフの方にアドバイスをいただきました。



貸出物品 のご案内

飛騨市社会福祉協議会では、ふれあいいきいきサロンや地域での福祉事業等に、レクリエーション用品や、放送機器、映像機器などを貸出いたします。この他にも貸出物品がございます。また、使用される団体によっては有料となる場合がありますので、詳しくは社会福祉協議会事務局へお問い合わせください。



■スクリーン

持ち運びが簡単にできるプロジェクター用のスクリーンです。



■室内グラウンドゴルフセット

室内で使用するグラウンドゴルフセットです。建物に傷がつかないように、ボール等に工夫がしてあります。



■巨大ジェンガ

カラフルで大きいジェンガです。色のサイコロをころがし、その色のブロックを抜いて一番上に積みみます。



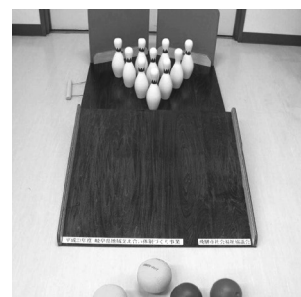
■ベルハーモニー (8音)

音ごとに色がついているハンドベルです。見た目にも可愛らしく、気軽に楽しむことができます。



■ととあわせ (32枚×2種)

魚に関係のある漢字と色とりどりの千代紙・色紙の切り絵で表現された、絵合わせです。かるたや神経衰弱をして遊べます。



■友遊・ボウリング (ピン10本、ボール2種各2個)

倒れたピンを簡単に元に戻せます。ピンが乗っている台と傾斜台に分かれており、ピンを倒す時の迫力があります。



■釣りっこ (竿6本、魚15匹)

竿のフックを魚に引っかけて釣ります。木で出来ており、竿がしなるので臨場感があります。



■サウンドフープ (5本)×4セット

ヤマハが開発した音の出る発泡チューブで覆われたフープです。自由に曲げたりつなげて、体操や遊ぶことができます。

■みんなで元気体操 (DVD38分・リズムバトン2本)



楽しんで老化の防止ができるよう、おなじみの童謡などで歌いながらも体が動かせるように収録されています。

■藤山寛美ビデオ



- 十快笑 (10巻)
- 新十快笑 (10巻)
- 特選笑 (5巻)

松竹新喜劇の大スター藤山寛美の傑作集。あの名演技を再びビデオで見ることができます。

お問い合わせ

飛騨市社会福祉協議会 TEL 0577-73-3214

各種相談事業等の予定

古川町・河合町
宮川町・神岡町

	日付	事業名	時間	場所
1 月	10日(木)	心配ごと相談	10:00~12:00	ハートピア古川
	11日(金)	心配ごと相談	18:00~20:00	神岡振興事務所
	18日(金)	心配ごと相談	13:00~15:00	宮川町公民館
	24日(木)	無料法律相談	13:30~16:30	ハートピア古川
	25日(金)	心配ごと相談	13:30~15:30	ハートピア古川
	27日(日)	心配ごと相談	10:00~12:00	神岡町公民館

	日付	事業名	時間	場所
2 月	8日(金)	心配ごと相談	18:00~20:00	神岡振興事務所
	10日(日)	心配ごと相談	10:00~12:00	ハートピア古川
	13日(水)	心配ごと相談	19:00~21:00	河合町公民館
	24日(日)	心配ごと相談	10:00~12:00	神岡振興事務所
	25日(月)	心配ごと相談	13:30~15:30	ハートピア古川
	28日(木)	無料法律相談	13:30~16:30	ハートピア古川

■無料法律相談

法的な悩み、トラブルなどをご相談いただけます。同じ相談内容は1人2回までとします。1日の相談受付は6名まで、事前に予約が必要です。下記までお申し込み下さい。
(法的な問題の内容や相手先によってはお断りする場合があります)

■心配ごと相談

日ごろの悩み、近所トラブル、どこに相談していいかわからないことなどをご相談いただけます。相談員は、民生児童委員、行政相談委員、人権擁護委員で、予約は不要です。どの地区の相談所でもご利用いただけます。

■であい・サポートセンター

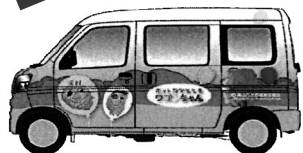
定期的な相談日を設けず、その都度コーディネーターが相談に対応いたします。「結婚をしたいけど、出会いがない」「今年こそは……」とお考えの方は是非ご相談下さい。後日、面談日とお時間を決定させていただきます。(直通携帯電話 080-2666-4053)

ご予約
お問い合わせ

飛騨市社会福祉協議会 (古川町総合会館内)
TEL 0577-73-3214



カフェワゴンにいらっしやい



親子で体験して
楽しみませんか？



0歳児対象のベビーマッサージ

- 講師 鎌村邦子氏 (ベビーマッサージインストラクター、育児セラピスト、助産師)
- 日時 平成25年 2月15日(金) (午前10時~11時30分)
- 場所 神岡町公民館 2階和室
- 参加費 100円 (親子1組)
- 持ち物 バスタオル2枚

当日は、上のお子さんの託児もします。お気軽にご参加下さい。

ソリを作って、外で雪遊び

- 講師 小池明聖氏 (自然体験コーディネーター)
- 日時 平成25年 2月22日(金) (午前10時~正午)
- 場所 かわいスキー場 (大雪の場合は、当日の朝、同報無線にて中止の連絡をします。)
- 参加費 100円 (親子1組)



*外で遊びますので、スキーウェア、帽子、手袋を必ず着用してください。
また、必要の方は、着替えもお持ちください。

昔あそび

- 講師 田高智枝氏
- 日時 平成25年 3月7日(木)
(午前9時30分~11時30分)
- 場所 神岡子育て支援センター
- 参加費 100円 (親子1組)



<お申し込み・お問い合わせ> (会場準備の都合上、事前申し込みをお願いします)

飛騨市社会福祉協議会

飛騨市古川町若宮2-1-66
古川町総合会館内

TEL0577-73-3214 FAX0577-73-0711

E-mail: info@hidasi-syakyo.net (担当: 福田)